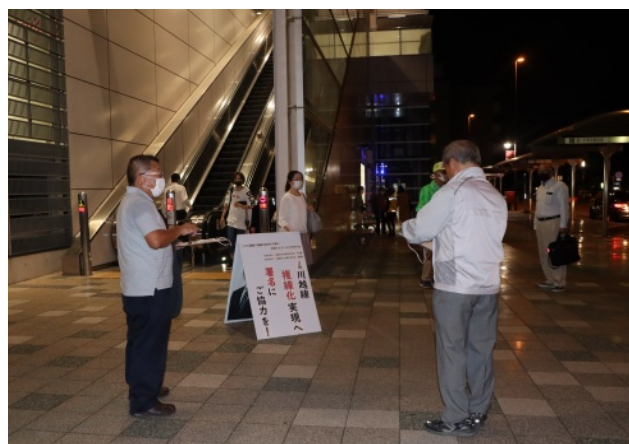


最近の活動報告

JR川越線複線化要望の署名活動
を指扇地区自治会、指扇商工会の皆様
と行っています。複線化実現に向けて、
ぜひご協力をお願いいたします。



ハンセン病家族訴訟
の裁判をきっかけに、
ハンセン病を理解
し、命の大切さや差
別や偏見をなくす人
権教育に取り組むこ
とを要望した質疑が
日本教育新聞に取り
上げられました。



10月31日(土)に予定しておりました
今年度の市政報告会は、新型コロナ
感染症の影響を考慮し、中止とさせ
ていただきます。

新しい会派(さいたま市議会自由民主党議員団)で活動してまいります



皆様には日頃より、さいたま市政にご協力、ご理解
を賜りまして、心より感謝申し上げます。

これまで自由民主党真政さいたま市議団として9名
の会派で活動してまいりましたが、このたび、あらたに
さいたま市自由民主党議員団として15名の会派となり
ました。

市議会内では第2会派となります。ますます期待され
る会派として責任を果たしてまいります。

これからインフルエンザの流行時期と重なります。体
調に十分留意され、これからの寒い季節をお健やかに
ご活躍ください。

市政に関するご意見・ご要望がございましたら、 お気軽に声をおかけ下さい！

プロフィール

1959年 島根県生まれ。

国立療養所刀根山病院付属看護学校/大阪府立公衆衛生専門学校保健学科卒業。保健師として保健センター2年、
看護師として病院9年、看護学校教員として20年(内教務主任9年)勤務。日本看護協会・日本看護連盟会員。

夫 故稲川晴彦市議会議員の後を継いで2015年さいたま市議会議員初当選。現在2期目。

稲川智美事務所

〒331-0061

さいたま市西区西遊馬 1272-1 (2F)

TEL 048-621-0800/1000 FAX 048-778-9345

Mail: inagawa.satomi@gmail.com

HP: <https://www.inagawa.satomi.net/>

さいたま市議会議員【西区】 市政レポート

いながわさとみ

10号

編集・発行
稲川智美
2020年 秋

新型コロナウイルス感染症特集③

これからの暮らし方

新型コロナウイルスの相談や検査の体制が大きく変わります。

現在、検査を受けたい人は、原則、保健所に電話で相談し、「感染の疑いがある」と判断
されると、検査に対応できる医療機関などを紹介されることになっています。
新しい体制では、**まず地元のかかりつけ医などに電話で相談し**、相談先が分からない
場合は保健所などでも相談を受け付けます。
インフルエンザが流行すると、発熱した患者の方からの相談が急増して、保健所が対応
できなくなるおそれがあるためです。

**インフルエンザの予防
接種**を受けましょう
以下の方は**無料**で受け
られます
(10月から1月まで)
①65歳以上
②60~64歳 心臓・腎
臓・呼吸器に極度の障
害がある方

インフルエンザが流行
する季節です。
インフルエンザと新型
コロナウイルスは**症状
が似ています**。(体がだ
るい、熱が出る、咳が続
くなど)
早めにかかりつけ医に
相談しましょう。

引き続き
マスク・手洗い・3密
対策を続けましょう！
政府の経済対策も効果
的に使って、活動範囲も
広がっていきましょう

GoToキャンペーン

**高齢者施設の面
会制限が緩和さ
れます**
適切に感染対策を取
ることなどを条件に施
設の管理者の判断で、
面会を実施できるよう
になります

活動量の低下で
足腰が弱くなったり、
認知症も進みやすく
なります。
感染対策をしながら、
散歩や運動
を積極的に
行いましょう



引きこもりがちな生活
で、**うつ状態**になりや
すくなります。
遠慮なく下記に相談し
ましょう
こころの健康センター
☎048-762-8548
埼玉いのちの電話
☎048-645-4343